

<見積書 作成例（代表者本人が提出する場合）>

様式第1号（第5条第1項）

入  (見積) 書

当初契約書のとおりに入記してください。（合併の場合は、全ての番号を記入）

工事番号 05県単道改 第05-59-XXX-0-001号
04県単道改 第04-59-XXX-0-003号 合併
工事名 道路改良舗装工事

路線河川等名 一般国道125号
工事場所 つくば市田中

当初契約書のとおりに入記してください。

変更増減に係る見積もった金額（消費税抜き）を記入し、金額の後ろには「増」又は「減」と記入。

見積金額	¥1,500,000—増
------	--------------

設計図書及び実地を調査のうえ、茨城県財務規則（平成5年茨城県規則第15号）及び茨城県建設工事執行規則（昭和43年茨城県規則第69号）の規定により上記のとおり入札（見積り）します。

令和5年12月15日

「工事設計変更通知書」で指定された期日までに提出すること。

印鑑は全て契約書と同じものを使用してください。
契約書に会社印（角印）を押印している場合は、会社印の押印も必要になります。

住所 ○○県○○市○○町××番××号
商号又は名称 ○○建設株式会社
氏名 代表取締役 ○○ ○○


代表者印

茨城県土浦土木事務所長 殿

- 注1 消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載すること。
- 金額の前に「¥」の符号を付すること。
 - 不用の文字は消すこと。